指導計画・評価規準（３学年　社会科　歴史的分野）

学期	月	指導内容	評価規準
1	4	第6章　二度の世界大戦と日本 1節　第1次世界大戦と民族独立の動き 2節　大正デモクラシー 3節　恐慌から戦争へ 4節　第二次世界大戦と日本の敗戦	第6章 【知識】大戦期の社会の様子について，写真などの資料から読み取る技能を身につけている。 【思考】写真などの資料から，大戦期の社会の様子について読み取り，その変化について考察している。 【態度】写真などの資料の読み取りを通して，大戦期の学習の見通しを立てている。
	5 6	第7章　現代の日本と世界 1節　日本の民主化と冷戦 2節　世界の多極化と日本 3節　冷戦の終結とこれからの日本	第7章 【知識】現代の社会の様子について，写真などの資料から読み取る技能を身につけている。 【思考】写真などの資料から，現代の社会の様子について読み取り，その変化について考察している。 【態度】写真などの資料の読み取りを通して，現代の学習の見通しを立てている。

指導計画・評価規準（3学年　社会科　公民的分野）

1 2	7 9	1章　現代社会と私たち	1章 【知識】 〇現代日本の特色（少子高齢化，情報化，グローバル化など）が見られることや文化の意義や影響について理解している。 〇現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして，対立と合意，効率と公正などについて理解している。 〇個人の尊厳と両性の本質的平等，契約について理解している。 【思考】 〇位置や空間的な広がり，推移や変化などに着目して，少子高齢化，情報化，グローバル化などが政治，経済，国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察している。 〇位置や空間的な広がり，推移や変化などに着目して，文化の意義について多面的・多角的に考察している。 〇対立と合意，効率と公正などに着目して，社会生活における物事の決定の仕方，契約を通した個人と社会との関係，決まりの役割について多面的・多角的に考察している。 【態度】 〇現代社会と文化の特色について，課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み，主体的に社会に関わろうとしている。
	10 11	2章　個人の尊重と日本国憲法	2章 【知識】

			○人間の尊重についての考え方を，基本的人権を中心に深め，法の意義を理解している。 ○日本国憲法が基本的人権の尊重，国民主権及び平和主義を基本的原則としていることなど、憲法の考え方について理解している。 【思考】 ○我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について，多面的・多角的に考察，表現している。 【態度】 ○人間の尊重についての考え方や日本国憲法の基本的原則などについて，現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み，主体的に社会に関わろうとしている。
	11 12	3 章　現代の民主政治と社会	3 章 【知識】 ○国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みや政党の役割を理解している。 ○議会制民主主義の意義，多数決の原理について理解している。 ○国民の権利を守り，社会の秩序を維持するために，法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。 ○地方自治の基本的な考え方について理解している。 【思考】 ○民主政治の推進と，公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察している。 【態度】 ○民主政治と政治参加について，現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み，主体的に社会に関わろうとしている。
3	1 2	4 章　私たちの暮らしと経済	4 章 【知識】 ○身近な消費生活から経済活動の意義について理解している。 ○市場経済の基本的な考え方や現代の生産や金融などの仕組みや働きについて理解している。 ○勤労の権利と義務，労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。 ○社会資本の整備，公害の防止など環境の保全，少子高齢社会における社会保障の充実・安定化，消費者の保護について理解している。 ○財政及び租税の意義，国民の納税の義務について理解している。

			【思考】 〇個人や企業の経済活動における役割と責任や，社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について，現代社会と関連付けて多面的・多角的に考察し，社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり，思考・判断したことを説明したり，それらを基に議論したりしている。 〇市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して国や地方公共団体が果たす役割や，財政及び租税の役割について，現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察している。 【態度】 〇市場の働きと経済について，現代社会の課題の解決に向けた学習を通して，自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み，主体的に社会に関わろうとしている。 〇国民の生活と政府の役割について，現代社会の課題の解決に向けた学習を通して，自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み，主体的に社会に関わろうとしている。
	3	5 章　地球社会と私たち	5 章 【知識】 〇世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには，国家間の相互の主権の尊重と協力，各国民の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。 【思考】 〇日本国憲法の平和主義を基に，我が国の安全と防衛，国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察している。 【態度】 〇世界平和と人類の福祉の増大について，現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く学習に取り組み，主体的に社会に関わろうとしている。